

裁判員等経験者の意見交換会開催概要

令和4年9月28日(水) 開催

岡山地方裁判所



さいにゃん

この意見交換会は、裁判員又は補充裁判員の経験者の皆様との意見交換を通じて、分かりやすい審理の在り方を検討し、裁判員制度の運用改善の参考とするものです。

御参加いただきました皆様からお寄せいただいた御意見や御感想は次のとおりです。

裁判員裁判に参加した全体的な感想

体力的にも精神的にもすごく消耗しましたが、その中で自分の意見を出しながら、他の裁判員といろいろな話をして納得いく結論を出せました。

周りにこの制度に参加した人がほとんどおらず、まだまだこの制度が発展途上なのかなという感じがしました。判決をみんなで作り上げていく制度ということを理解しました。

有給休暇を使って参加しましたが、初めてうちの会社に裁判員制度の有給があることを知りました。精神面の負担はなく、自分の知らない世界を知ることができて良い経験になりました。

私が参加して本当に役に立つのか、ということが参加するまでの率直な気持ちでしたが、裁判官に丁寧に分かりやすく説明していただけたので、すんなり入れました。

審理・評議における感想や意見

私にはない知識であっても、分かりやすく解説していただき、理解に困ったことはありませんでした。

資料を持ち帰ることができず、メモを見返す時間も余りなかったため、次に来るときに復習できなかったというのはちょっとつらかったです。

審理での難しい話はメモをとっても分からないので、聞いてそういうものだなというふうに捉えさせてもらいました。分からないなりに、素人の視点で見て聞いて感じたことを質問してみて、分かればもうそれでいいのかなというように感じました。

これから裁判員になられる方への メッセージ

自分の属している環境の中で固定観念ができてしまうので、立場や性別、年齢も違う方とお話できていろいろな意見が聞けたことは大変貴重な体験になったので良かったと思いますし、それを皆さんも経験してほしいです。

裁判員を辞退される方が6割以上と聞いていましたが、自分が参加してみたら何でそんなに辞退するのかなというのが率直な印象です。
職場や親族にも関心を持っている人がおり、裁判員制度に参加することによる目に見えるメリットがあればもっと参加してくれる人が増えるのかなと思います。

裁判員制度のイメージによって、素人にそんなことができるものかと非常に大きく受け止められる方もいると思います。裁判所の人たちは皆さん親切でフレンドリーなので、社会勉強のつもりで参加されたらよいと思います。

若年層の方へ向けて

10代の若い人に判断させるというのは酷だなとは思いますが、裁判所・検察官・弁護士の方が上手に説明していったら10代の方も参加していける制度になるのかなと感じます。

裁判員になり得る可能性があるんだということを各高校で啓発してもらえたら、若い人にも自分のこととして考えてもらえると思っています。

若い人のやわらかい頭でいろんな意見が出てくるんじゃないかと思うので、支障がなければぜひ参加してもらいたいと思っています。



御参加いただいた皆様、
貴重な御意見をいただきありがとうございました！